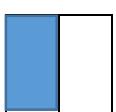


漢字の組み立て

◎へん



漢字には、「一」「人」「心」などのように、一つの部分だけで出来ているものと、「体」「国」「薬」などのように、いくつかの部分が組み合わさって出来ているものがあります。これらの部分は、その字のおおまかな意味を表したりすることが多く、漢字をおぼえるための手がかりとなります。どのような部分の組み合わせで漢字が出きているか見てみましょう。

漢字の左側にあって、その字のおおまかな意味を表す部分を「へん」といいます。

イ

にんべん

「人」の字の形を変えたもの。おもに人の性しつや動作などを意味する字につかわれる。

〈例〉休・体・住・仕・作・使

才

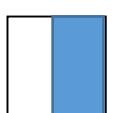
てへん

「手」の字の形を省略したもの。手の動きと関係した字に多く使われる。

〈例〉打・技・投・指・拾・持

彑	彳	冂	糸	木	言	丶	形
	名前						
「」ぞとへん	ぎょうにんべん	りつしんべん	いとへん	きへん	ごんべん	さんずい	名前
丘・もり上げた土	道・進む・歩く	心・気持ち	糸・織物	木・木製のもの	言葉・発言	水・流れ・液体	意味
陸・階・陽・院・隊・障	後・待・徒・往・復・径	情・性・快・慣	線・細・組・結・絹・綿	林・机・材・枝・松・板	記・話・語・詩・談・読	泳・海・湖・湯・油・流	例

◎つくり



漢字の右側の部分を「つくり」とい、音を表すことが多いのですが、中には字のおおまかな意味を表すものもあります。

力

ちから

人々が集まって住む場所を意味する。土地や場所に関係した字に多く使われる。

〈例〉動・助・効・功

𠂇

おおざと

〈例〉郡・都・部・郷

隹	殳	欠	匚	頁	刂	形
	名前					
ふるとり	るまた・ほこづく	けんづくり	あくび・かける	によう・のぶん	おおがい	りつどう
小鳥	なぐる・投げる	口を大きく開ける	打つ・たたく	人の頭	刀・刃物のはたらき	意味
雑・難	殺・段	次・歌・欲	教・敗・散・放・政・敵	顔・頭・額・類・頂	切・列・初・別・利・割	例

◎かんむり・あし

漢字の上部にかぶさるようにあるのが「**かんむり**（かしら）」です。

漢字の上と左を囲むのが「**たれ**」です。

そのほかの、おもな「かんむり、あし」							
あし			かんむり				
貝	儿	穴	人	火	穴	人	形
かい・こがい・か	よう	れんが・れつか	ひとやね・ひとが	あめかんむり	あなかんむり	ひとあし・にんに	名前
いあし	立つてゐる人	火・明かり・燃える	雨・天氣	竹・竹製のもの	家・屋根	立つてゐる人	意味
貝・お金		穴・空間	人の行動や動作	笛・筆・節・管・算・箱	家・宅・宝・客・室・宿		例
負・貸・貸・買・費・資	兄・光・先・児	点・然・照・熱	空・窓・究	雪・雲・電	笛・筆・節・管・算・箱	負・貸・貸・買・費・資	
			今・会・余・倉				

心

漢字の下部にあるのが「**あし**」です。

心を表し、気持ちや感情に関係した字につかわれる。

〈例〉思・悲・悪・忘・意・感・想

草が生えているようす。草花に関係した字につかわれる。
漢字の左と下を囲むのが「**にょう**」です。

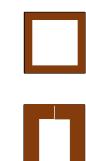
そのほかの、おもな「たれ」「にょう」「かまえ」					
かまえ		にょう		たれ	
口	走	爻	广	厂	形
くにがまえ	そうにょう	いんにょう	えんにょう	やまいだれ	名前
まわりをかこむ	走る・すすむ	のびる・すすむ	わる人	人がすめる岩穴	意味
四・団・囲・国・園	起	延・建	病・痛	厚・原	例



漢字の左と下を囲むのが「**にょう**」です。

進むことを表し、道などに関係した字に使われる。

〈例〉近・速・通・送・道・進・遠



「たれ」と「にょう」以外の囲み方をするのが「**まえ**」です。

門や入り口を表し、門に関係した字に使われる。



門 もんがまえ る。

〈例〉閉・開・間・閑・閣

屋根を表し、建物に関係した字に使われる。

广

漢字の左と下を囲むのが「**たれ**」です。

〈例〉広・庁・底・店・府・庫・庭